

日本心エコー図学会海外留学助成

募 集 要 項

1. 趣 旨

超音波法に関する研究のため海外留学を行う予定があり、または海外留学中の者で、応募資格を満たす日本心エコー図学会の会員に対し、留学にかかる費用の一部を補助するための助成金を贈呈する。

2. 応募資格

次の事項のすべてに該当する者

- 1) 初めての海外留学であること
- 2) 締切日に40歳未満であること
- 3) 6ヶ月以上留学すること。もしくは既に留学中で帰国予定まで3ヶ月以上を有する者。
- 4) 留学先研究機関の責任者または受入者の承諾を得ていること
- 5) 心エコー図法に関する筆頭論文を少なくとも1編以上発表している事（英文邦文を問わない）
- 6) 本学会での少なくとも1回以上発表をしている事
- 7) 留学予定者は第1回目募集については11月30日までに、第2回目募集については翌年の5月31日までに出国できること。
- 8) 会員歴が入会日より満2年以上で、かつ年会費を完納していること。

3. 応募の制限および方法

同一施設からの応募は1名のみとする。

所定の申込書に研究内容・期間等の必要事項を記入のうえ原本1部、コピーを6部を作成し、受入先の了承を示す書類（手紙等）のコピー7部、代表的な論文の別刷り7部を添えて

日本心エコー図学会事務局

（〒532-0003 大阪市淀川区宮原4丁目3-12 明幸ビル6F）に提出する。

申込書はホームページ（海外留学助成）よりダウンロード、もしくは、返信用封筒を同封して日本心エコー図学会事務局へ請求する。

なお、応募書類は返却しない。

4. 選考方法および発表

第1回留学助成の募集期間は4月1日より6月1日までとする。

第2回留学助成の募集期間は10月1日より12月1日までとする。

日本心エコー図学会留学助成委員会で審査し、応募締切日後20日以内に決定し、その後通知を行う。

5. 助成額および人数

1人につき50万円を助成する。

今回の募集人数は1名とする

6. 成果の報告

出発後、3ヶ月で簡単な現状報告を学会事務局に提出のこと。

帰国後、2000字程度の報告書を学会事務局に提出のこと。

帰国後、学術集会「Official Session」（予定）にてその成果等について報告のこと。